



事務事業評価(令和3年度 地方創生関連)総括表

番号	事務事業名 (所管課)	事業概要	事業 期間	交付金 の 種類	事業費(千円)			本事業における重要業績評価指標(KPI)				実績を踏まえた事業の方向性		委員からのご意見
					R3		R4 予算	指標	R3目標値	R3実績値	達成率	今後の方針	今後の方針の理由、考え方など	
					予算	決算								
3	<p>おおいたの未来を牽引する事業者育成体制整備事業 (商工労政課)</p> <p>※大分県を中心に、大分市や他の自治体との広域連携により交付金の採択を受けている。</p>	<p>中小企業の持続可能な成長のために、より付加価値の高い商品・サービスを開発する。クリエイターや市内中小企業が出会う場を提供するとともに、市内クリエイターの育成に向けた取組を通じて、クリエイティブ産業の育成を図る。</p>	R3~R5	推進	12,538	12,531	17,899	①経営革新計画終了企業の雇用増加数【県全体】	270人	271人	100.4%	<p>事業の発展 (取組の追加、変更により発展)</p>	<p>○クリエイティブ産業育成(市の事業) 1. 経営とブランディング講座 デザインを経営に取り入れ、より大きな効果を生むためには、パッケージも大切であると同時に、企業経営の現状を把握し、何が問題でありどのように改善していくべきかについて学ぶことがより重要であるため、令和4年度は引き続き「経営とブランディング講座」を開催し学ぶ機会を創出する。 また、令和3年度の受講生に対し、ビジネスプランの事業化に向けた相談会や合同展示会出展の支援など販路拡大に向けた支援を実施する。 2. パッケージデザインコンテスト 令和3年度は、9件のマッチング、4件の商品化を実現することができた。 令和4年度は、より多くの事業者・クリエイターに参加してもらうため、コンテストの実施方法に工夫を加える。また、公式ホームページの掲載内容の充実を図る(情報量、質の向上)とともに、これまでの取組や受賞クリエイターの実績、課題提供企業・商品の素晴らしさを市内外に発信する。</p>	<p>【渡邊委員】 ・パッケージや容器など、中身の消費が終われば必要なくなるものに付加価値をつけ、商品の販売促進に貢献させるという手法や戦略(「クリエイティブ産業育成」事業)は素晴らしいと思う。パッケージ以外で、こうした高付加価値化の対象になるような分野を見つけ、応用してほしい。</p> <p>【土屋委員】 ・「デザインを経営に取り入れ」の観点から1. 施策15「個性豊かな文化・芸術の創造と発信」との連携を図ってみたいのではないかと。</p>
							②事業承継相談対応件数【県全体】	50件	53件	106.0%				
							③デザイン経営個別相談会の参加者【県全体】	180人	194人	107.8%				
4	<p>農林水産業サプライチェーン最適化推進事業 (生産振興課)</p> <p>※大分県を中心に、大分市や他の自治体との広域連携により交付金の採択を受けている。</p>	<p>高齢化・人口減少が進んでおり、耕作放棄地が増加しているなか、担い手自身も高齢化しており、今後は農業生産活動の継続が危ぶまれる事態が予測されていることから、地域農業のサポートを行う「地域農業経営サポート協議会」に対して補助を行い、地域を支える仕組み(ネットワーク・コミュニティ)づくりをモデル的に支援する。</p>	R3	推進	6,000	6,000	-	①農林水産物産出額【県全体】	2,017億円	1,836億円	91.0%	<p>事業の終了 (当初の予定通り事業を終了する)</p>	<p>○大分市集落営農構造改革対策事業(市の事業) 当初の予定通り事業終了となるが、令和3年度に引き続き、集落支援員(総務省の事業)の制度を利用し、運営費の負担軽減を図ることで、協議会の運営力をより強化することができるよう支援する。 今後も収益の確保を図るとともに、協議会の事業に賛同される生産者(連携員)の増加に努めることにより、ネットワーク化の希望を叶える集落数の増加をめざす。</p>	
							②経営継承の推進件数【県全体】	200件	252件	126.0%				
							③集落営農組織カバー集落数【県全体】	1,377集落	1,465集落	106.4%				